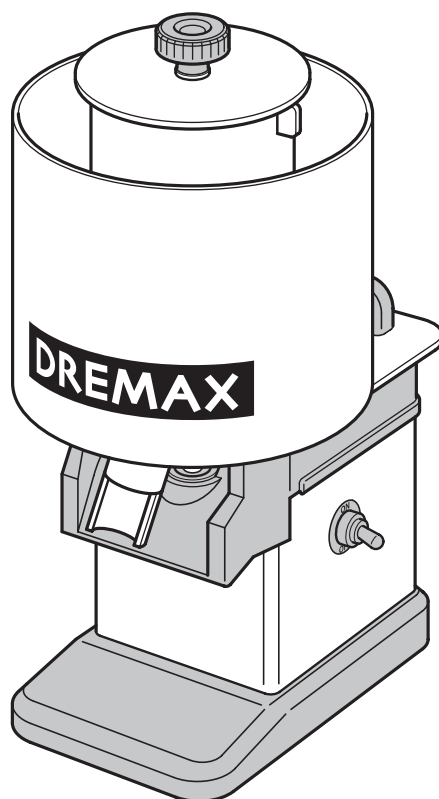


# DREMAX

保証書付

## 大根オロシ機 DX-62

## 取扱説明書





- このたびは **DREMAX 大根オロシ機 DX-62** をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- 製品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分にご理解ください。
- 取扱説明書はお読みになられた後、いつでもお手元においてご使用ください。
- 保証書は取扱説明書の裏表紙に記載しております。お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

## もくじ

安全上のご注意	1
各部のなまえ	3
ご使用前に (部品の取付)	4
正しい使い方	5
お手入れ方法	7
仕様	9
本製品の樹脂部品について	9
保証とアフターサービス	裏表紙
保証書	裏表紙




# 安全上のご注意

- ご使用になる前に内容をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ずお守りください。
- 警告・注意の指示と意味は次のようになっています。











 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをすると人が傷害を負ったり物的損害※の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。



## 図記号の例

 刃物注意	△は、注意(警告を含む)を示します。具体的な注意事項は、△の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は"刃物注意"を示します。
 分解禁止	⊘は、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は"分解禁止"を示します。
 プラグを抜く	●は、強制(必ずやること)を示します。具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は"プラグを抜くこと"を示します。











## 警告

 使用禁止	本取扱説明書の記載内容が理解できない人は本機を使用しないでください。	事故の原因になります。
 分解禁止	修理技術者以外は、絶対に修理・改造をしないでください。	火災・感電・けがの原因になります。
 分解禁止	当社が使用者側での部品交換および修理を推奨しない箇所を、使用者側の判断により部品交換および修理をしないでください。	故障・破損・けがの原因になります。
 水濡れ禁止	本体を水に浸したり、電源コードを水につけたり、ON/OFFスイッチなどの電源部に水をかけないでください。	ショート・感電・故障の原因になります。
 接触禁止	運転中は投入口に手や指を入れないでください。	けがの原因になります。
 禁止	運転中に本体を移動させないでください。	故障・破損・けがの原因になります。
 禁止	運転中に本体から部品をはずさないでください。	故障・破損・けがの原因になります。
 禁止	野菜・果物以外のものを入れて運転しないでください。	故障・破損・けがの原因になります。
 接触禁止	オロシ盤の刃は鋭利ですので取り扱いに注意してください。特にお手入れの際は、十分注意してください。	けがの原因になります。
 禁止	子どもに使用させないでください。また、機械のそばに子どもを近づけないでください。	火災・感電・けがの原因になります。

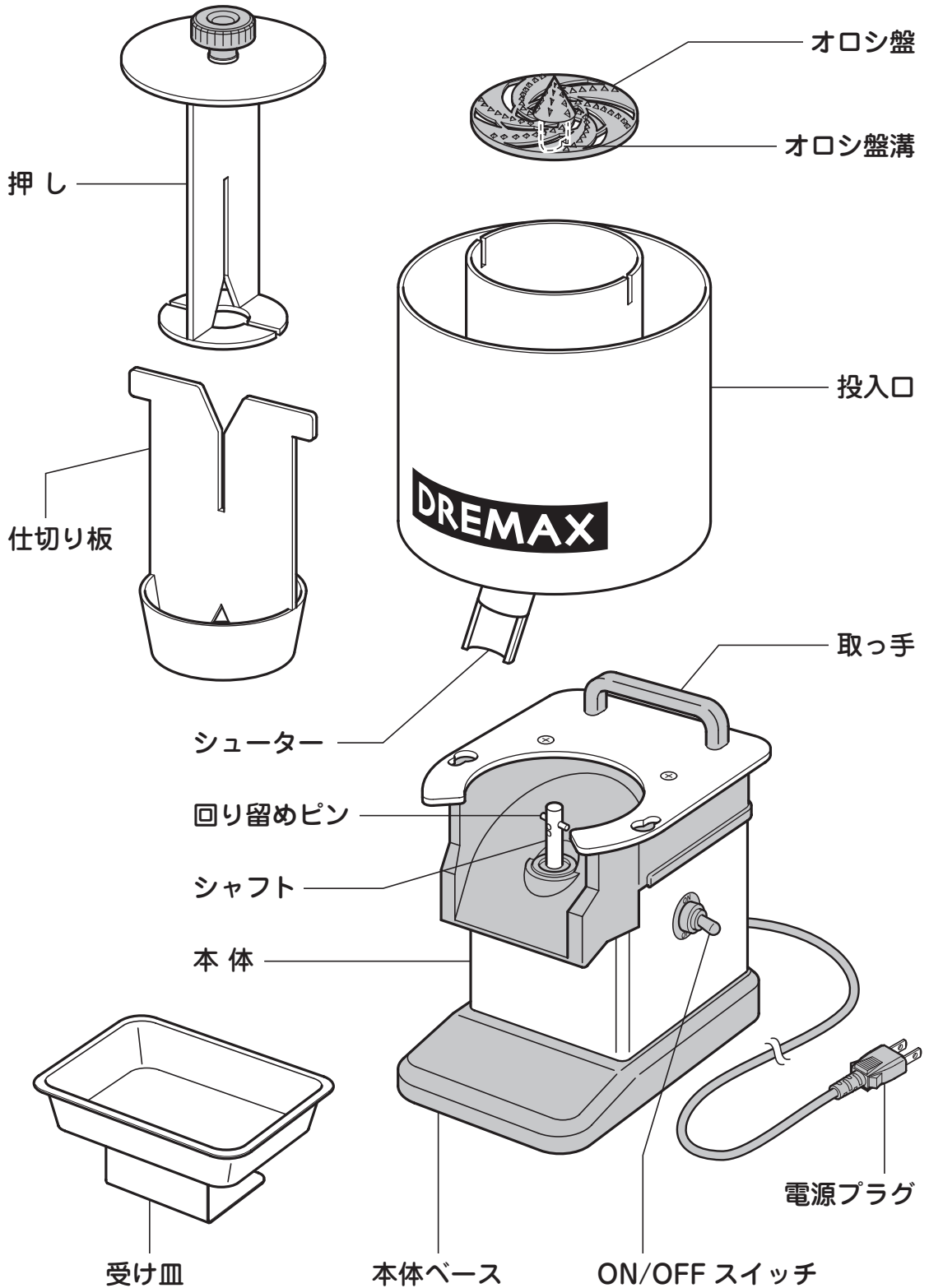
**警告**

 <small>強制</small>	投入口やシューターの内側に残った食材を取り出す際は、必ず ON/OFF スイッチを「OFF」にしてからおこなってください。	けがの原因になります。
 <small>強制</small>	必ず、作業の開始前と終了時にオロシ盤の状態を確認してください。万一、作業中にオロシ盤の刃が欠けた場合、もしくはその他の異物が混入した場合は、おろした全ての食材を捨ててください。	けがの原因になります。

**注意**

 <small>禁止</small>	ご使用の際は、機械を平らな場所に置いてください。すべりやすい場所や土台が不安定な机など、ぐらつく場所では使用しないでください。	機械の転倒による破損やけがの原因になります。
 <small>強制</small>	交流 100V 以外では使用しないでください。	火災・感電・故障の原因になります。
 <small>プラグを持つ</small>	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。	ショートや感電して発火する恐れがあります。
 <small>強制</small>	電源プラグの抜き差しは、ON/OFF スイッチを「OFF」にし、機械が停止していることを確認してからおこなってください。	故障・破損・けがの原因になります。
 <small>禁止</small>	電源コードをキズつけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引き抜いたり、ねじったりしないでください。また、電源コードに重い物を載せたり、挟み込んだり、ガスコンロなどの熱源に近づけたりしないでください。	電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
 <small>使用禁止</small>	電源コードが傷んでいたり、電源プラグの電源コンセントへの差し込みがゆるい場合は、使用しないでください。	ショート・感電・発火の原因になります。
 <small>プラグを抜く</small>	部品の取り付け・取り外しおよびお手入れをする際は、必ず ON/OFF スイッチを「OFF」にし、機械が停止していることを確認して電源プラグを電源コンセントから抜いてください。	けがの原因になります。
 <small>強制</small>	モーター連続使用時間（常温の場合 15 分）を経過した場合は、必ず ON/OFF スイッチを「OFF」にし、電源プラグを電源コンセントから抜いて 30 分程度休止してください。	故障の原因になります。
 <small>プラグを抜く</small>	ご使用の時以外は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。	絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。
 <small>禁止</small>	本体および付属部品の煮沸消毒をしないでください。食器洗浄機の使用もしないでください。	機械の故障・変形・破損の原因になります。

# 各部のなまえ



# ご使用の前に (部品の取付)

**1** 本体を平らな場所に置いてください。

**2** ON/OFF スイッチが「OFF」であることを確認し、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

**3** 投入口を本体に取り付けてください。

◎投入口底面のピンを本体の取付穴に差し込み、反時計回りにずらして固定してください。

**4** オロシ盤をセットしてください。

◎投入口内側からオロシ盤を入れ、シャフトの回り留めピンにオロシ盤の溝を奥までしっかりとめ込んでください。

◎ON/OFF スイッチを「ON」にして、オロシ盤が正しく回転することを確認してください。

◎確認後は必ず ON/OFF スイッチを「OFF」にしてください。

## ⚠ 注意



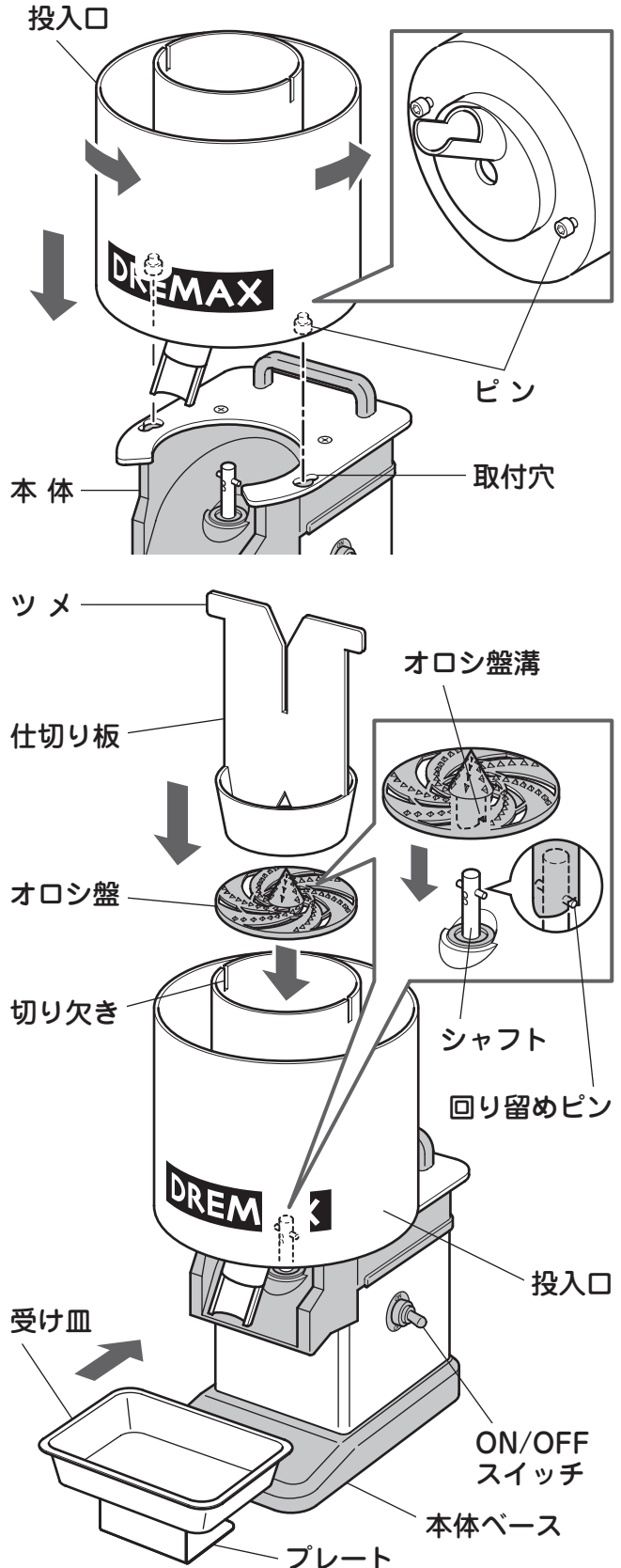
必ず、シャフトの回り留めピンにオロシ盤の溝を奥までしっかりとめ込んでください。  
破損や故障の原因になります。

**5** 仕切り板をセットしてください。

◎投入口内側の切り欠き部に仕切り板のツメを合わせて挿入してください。

**6** 受け皿を設置してください。

◎受け皿底面のプレートを本体ベースの下に入れてセットしてください。



# 正しい使い方

※ 本機を初めてご使用になる場合は、必ず洗浄してからお使いください。  
洗浄のしかたは「お手入れ方法」(7ページ)を参照してください。

※ 運転中に停電になったときは、電源が復旧する前に必ず ON/OFF スイッチを「OFF」にし、復旧してから「ON」にしてください。

※ ご使用の際は、機械を平らな場所に置いてください。  
すべりやすい場所や土台が不安定な机など、ぐらつく場所では使用しないでください。

## 警告



必ず、作業の開始前と終了時にオロシ盤の状態を確認してください。  
万一、作業中にオロシ盤の刃が欠けた場合、もしくはその他の異物が混入した場合は、おろした全ての食材を捨ててください。けがの原因になります。

### 1 大根を投入口内側に入る大きさに切ってください。

◎ 両端を切り落とし、皮をむいて縦半割りにしてください。

### 2 投入口外側に氷を入れます。

◎ 投入口の七～八分目まで氷を入れてください。

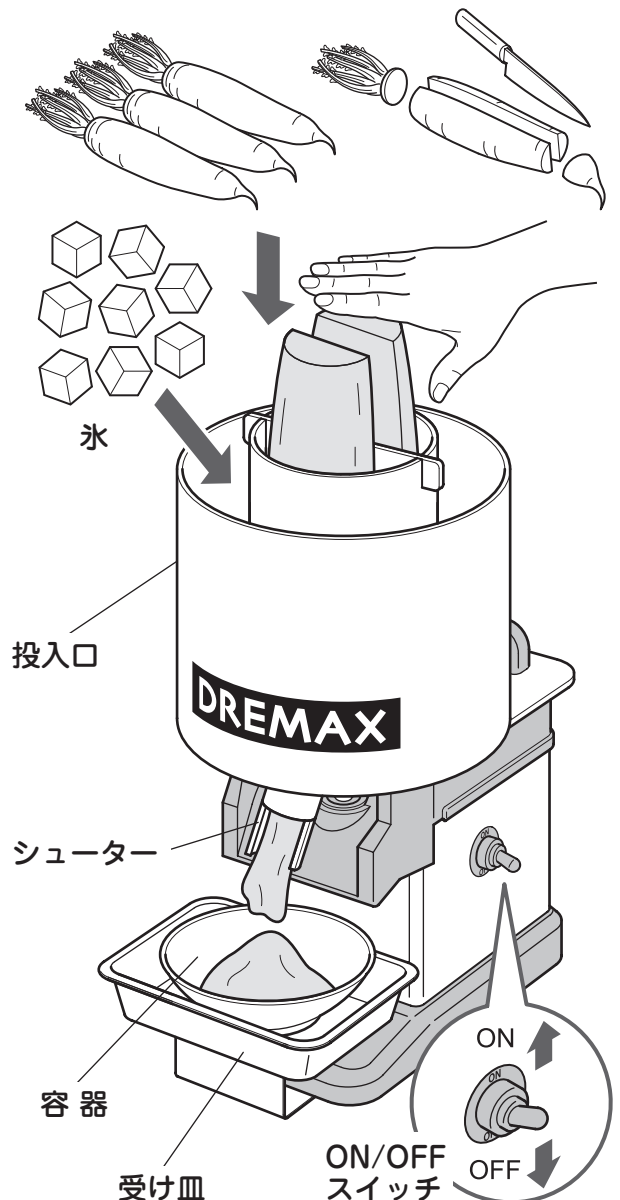
### 3 受け皿の上に小鉢などの容器を置きます。

### 4 大根を投入口内側に入れ、手で下に押しつけながら ON/OFF スイッチを「ON」にします。

◎ 大根オロシがシューターから出てきます。

### 5 容器に適量の大根オロシが盛りつけられたら、ON/OFF スイッチを「OFF」にします。

### 6 容器を移し替えて作業を繰り返してください。



**7** 大根が短くなり、手で押しつけられなくなったら"押し"を使用してください。

◎"押し"を投入口内側に入れ、下に軽く押しつけてください。

大根を強く押しつけると粗く、弱く押しつけると細かくおろすことができます。

**警告**



接触禁止

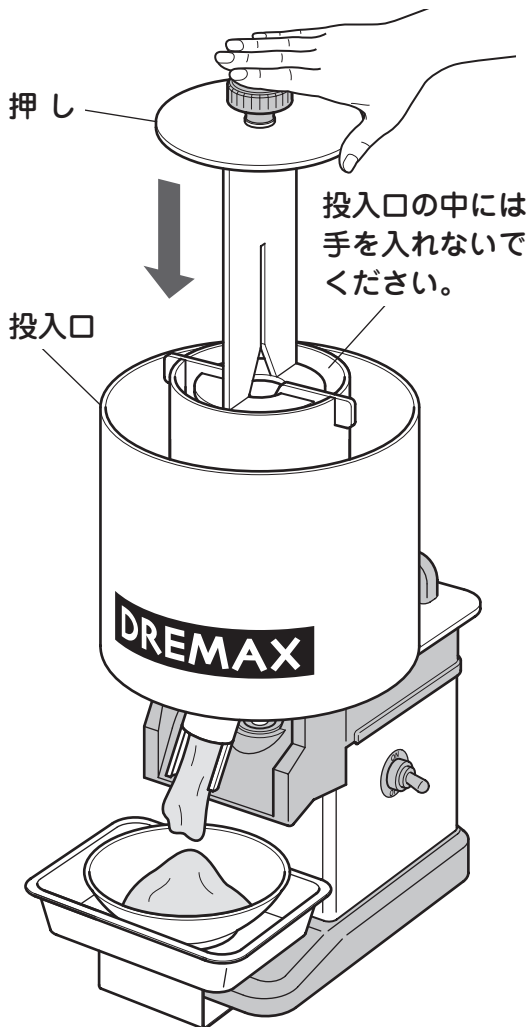
絶対に投入口内側に手を入れて大根を押し込まないでください。短い大根をおろす場合は必ず"押し"を使用してください。けがの原因になります。

**注意**



強制

本機の連続使用時間は 15 分です。15 分以上の連続使用はしないでください。長時間連続で使用すると故障の原因になります。サーマルプロテクター機能はありません。



**7** 作業を終了したら ON/OFF スイッチを「OFF」にし、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

◎必ず、ON/OFF スイッチを「OFF」にしてから電源プラグを抜いてください。

**警告**



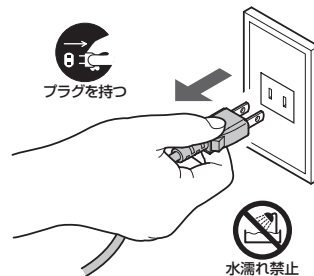
水濡れ禁止

濡れた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。



プラグを持つ

必ず、電源プラグを持って電源コンセントから抜いてください。電源コードを引っ張ると破損の原因になります。



# お手入れ方法

ご使用後は、付着した食材が乾いてこびりつく前に記載どおりの手順できれいに洗浄して取り除いてください。洗い残しが故障の原因になることがあります。  
手入れ不足に起因する故障の場合、有償修理となります。

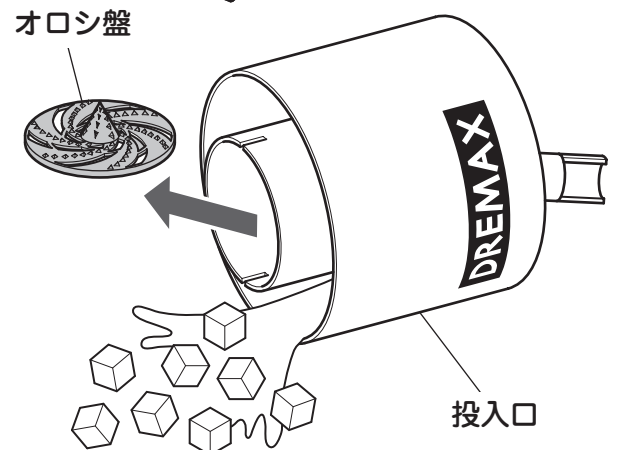
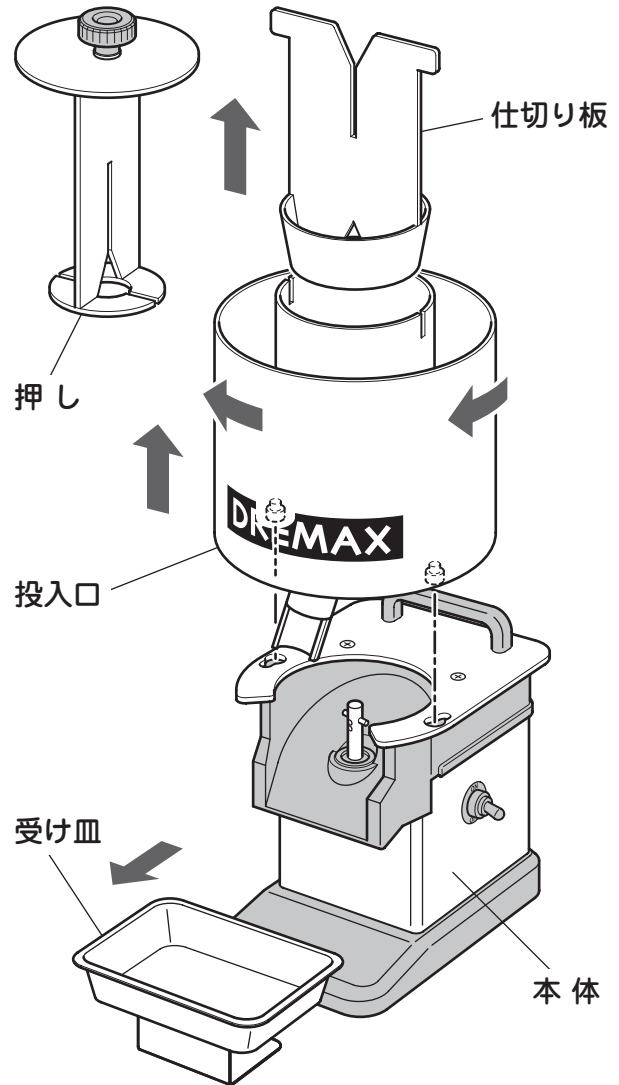
**1** ON/OFF スイッチが「OFF」であることを確認し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

**2** 受け皿を本体からはずし、押し、仕切り板を投入口内側から引き抜いてください。

**3** 投入口を時計回りにずらして本体からはずしてください。

◎ オロシ盤がセットされたままでも投入口をはずすことができます。

**4** 投入口内側からオロシ盤を取り出し、投入口外側の氷・水を捨ててください。



## ⚠ 注意



強制

氷や氷が溶けた水が入っているため、投入口が重くなっています。取りはずす際には、落下や転倒などに十分注意してください。



**5** 取りはずした全ての部品を水洗いしてください。

◎ 洗浄後は、水気をよく拭き取ってください。

**警告**



オロシ盤を洗うときは、ブラシ等を使用してください。

接触禁止

素手で洗うと、けがの原因になります。

**6** 本体は、シャフト周辺の傾斜部だけを水洗いしてください。

本体の外側は、濡れ布巾等で全体をきれいに拭いた後、乾いた布で水気をよく拭き取ってください。

**警告**



水濡れ禁止

絶対に丸洗いしないでください。本体は防水処理してありますが全体に水をかけたり、水に浸すと故障の原因になります。



強制

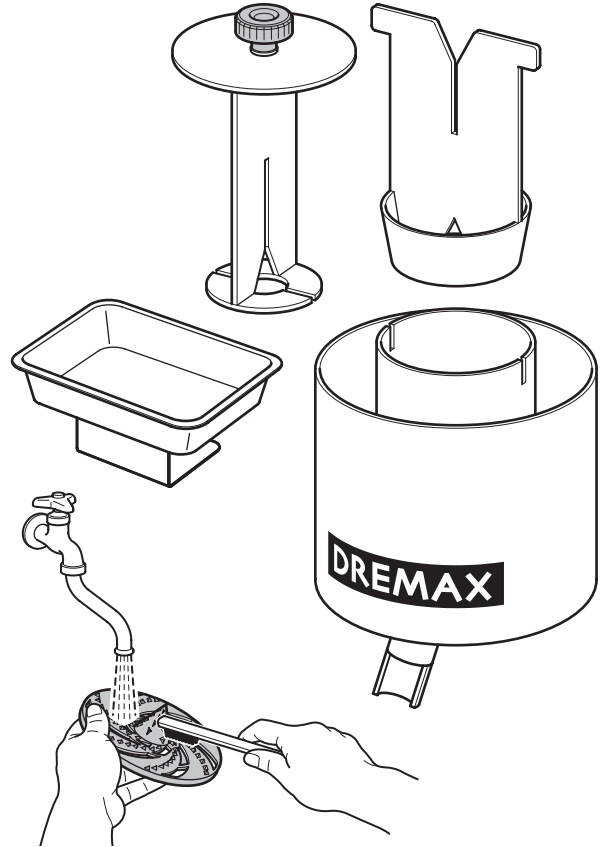
お手入れの際、落下、転倒などの大きな衝撃を与えないでください。故障の原因になります。

**注意**



禁止

本体および付属部品の煮沸消毒をしないでください。食器洗浄機の使用もしないでください。機械の故障・変形・破損の原因になります。



**7** お手入れ後は、各部品を正しく取り付けてください。(P4参照)

オロシ盤が磨り減ってきれいにおろせなくなった場合は、お買い上げの販売店で買い求めください。

# 仕 様

機 械 寸 法	W210 × L250 × H440 (mm)
定 格 消 費 電 力	60/70W 50/60 Hz
重 量	11 kg
使 用 時 間	15分
処 理 能 力	大根 15 本 / 5 分
外 装	SUS 304 ステンレス製
付 属 品	オロシ盤 (中目のみ)、受け皿

- ※ サーマルプロテクター機能はついておりません。
- ※ 15 分以上の連続使用は、絶対におこなわないでください。
- ※ 自動計量式ではありません。

## 【本製品の樹脂部品について】

本製品に使用している樹脂部品「オロシ盤・本体カバー（上部）・本体ベース（下部）」には、部品強度の向上を目的としてガラス繊維混合の材質を使用しております。

また、部品成型時に歪みを抑えるため、温度等の成型条件を定めながら製造しております。

プラスチック + ガラス繊維の混合及び成型条件により、樹脂部品表面の色味が「白いまだらのような模様」になる場合がありますが、異常や不良ではありません。

弊社で十分に検品した製品・部品を出荷しております。

表面の色味や模様による返品・交換は基本的に受付けておりません。

何卒ご理解・ご了承賜りますよう、お願い申し上げます。

••••• MEMO •••••

# 保証とアフターサービス

よくお読みください

使い方・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

お買い求め先

電 話

お買い上げ日 年 月 日

●保証期間中は、下記の規定に従ってお買い求め先が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

## 1. 保証規定

- ① 本製品の保証期間はご購入日より1年間とさせていただきます。保証期間内で取扱説明書に従い、通常のご使用状態において、製造上の不備に起因する不具合について保証いたします。
- ② 本保証は日本国内においてのみ有効となります。
- ③ 本製品の故障などに起因する二次的な災害（他の機械の破損など）・損失については一切責任を負いかねますのでご了承ください。

保証書は必ず『お買い上げ日・販売店名』等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後大切に保管してください。

保証期間はお買い上げから1年間です。

## 2. 修理を依頼される時

「おかしいな?」と思ったら、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。

保証期間中は……

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが製品に保証書（取扱説明書）を添えてご持参ください。

保証期間が過ぎているときは……

お買い上げの販売店へご依頼ください。  
修理すればご使用になれる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理を依頼されるときは

「取扱説明書」でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い求め先へご連絡ください。

製品名 大根オロシ機

品番 DX-62

故障の状況 できるだけ具体的に

## 愛情点検

長年のご使用のため大根オロシ機の点検をぜひ!

このような症状はありませんか?	ご使用中に電源コード・電源プラグが異常に熱くなる。
	電源コードを曲げると通電したり、しなかったりする。
	いつもより異常に音、振動が大きくなる。
	その他異常、故障がある。

ご使用にならないでください。

故障や事故防止のためON/OFFスイッチを「OFF」にし、電源コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

## 安全に関するご注意

- ご使用前に【取扱説明書】をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
- 取り扱いを誤りますと火災や事故の原因となります。※保証期間中であっても、次の場合は有料になりますので、ご注意ください。
  - (1) ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造（P1「安全上のご注意」警告事項参照）による故障および損傷。
  - (2) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
  - (3) 火災・地震・風水害・落雷その他天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
  - (4) 消耗品（オロシ盤・駆動部品）および消耗による故障（投入口・仕切り板・押し）。
  - (5) 清掃不足による故障

## 保証書

型式 大根オロシ機 DX-62						
お客様	お名前	ふりがな	保証期間	1年	お買い上げ日	年 月 日から
	ご住所	〒□□□□-□□□□	販売店	店名	電話	
		お電話				

## 株式会社ドリマックス

〒332-0035 埼玉県川口市西青木 3-3-9 ドリマックスビル

TEL: 048-254-1231 FAX: 048-254-1331

URL <http://www.dremax.com>

注) 製品は改良のため予告なく仕様、デザインを変更することがあります。

検品者

2022.10